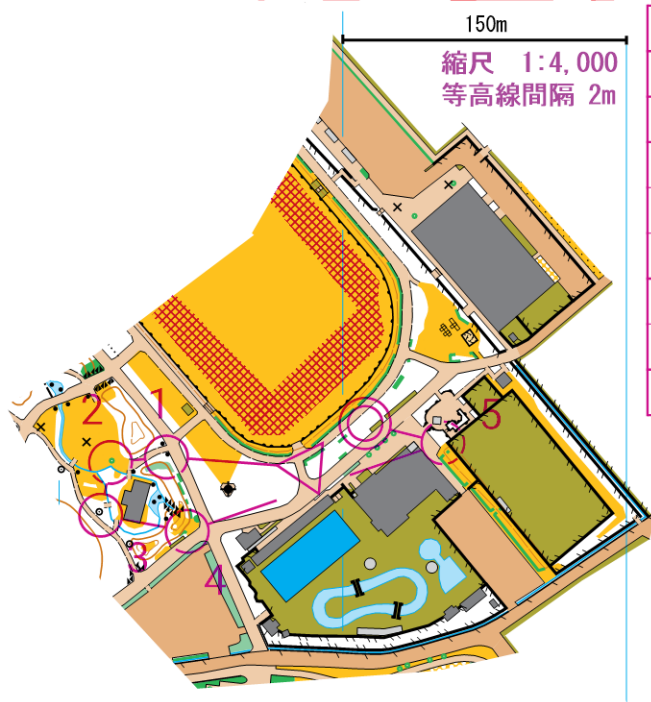


## 初心者説明用

### ◆O-マップ(オリエンテーリングの地図)とは

地図には使用目的によりいろいろな物があります。

オリエンテーリングで使用される地図をOマップと呼びます。このOマップは、普通に使われている地図と若干違い、競技で使用しやすいように通行区分(走れる、歩いて通過できる、通行困難)により色が塗り分けられています。また特徴物や細い道まで細かく記入されどこが通れるか一目でわかるように作られています。



2020_岸和田市民大会					
初心者説明	0.4 km				
▶		🌀		○	スタート: 線状の藪,植込の南側
1	201	▲	0.9	○	岩,高さ0.9mの南西側
2	202	↑		○	独立樹の西側
3	203	◎		○	ケルンの南東側
4	204	🌀		○	線状の藪,植込の南東側
5	205	↗		◁	柵の西の角(外側)
⊗	40 m		⊗		フィニッシュまで誘導なし 40 m

### ◆Oマップの見方

Oマップの中には、地図以外にもいろいろな情報が含まれています。

#### <磁北線>

普通の地図(たとえば国土地理院の地形図)の場合、地図を見た時に上側が真北を指します。しかしコンパス(方位磁石)が実際に指す北とはずれ(偏差)があります。Oマップ上ではこの偏差を修正する為、磁北線と呼ばれる線が必ずプリントされています。(上の図では水色の線が磁北線になります。)

#### <縮 尺>

作成した地図が実際の大きさよりどのくらい小さく(縮尺)したかを表します。

地図上で1cmが実際何メートルになるか換算できますので距離の目安となります。

本大会の地図は4000分の1なので、地図上の1cmは、現地では40mになります。

#### <等高線間隔>

地図上の同じ高さをつないだ線で地図の縮尺などにより等高線間隔が違う場合があります。本大会の地図の等高線は2m間隔です。

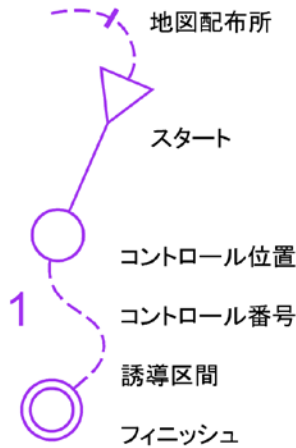
この線を主曲線といい、この主曲線を5本ごとに太い線で表した線を計曲線と言います。この等高線の密度が高いほど傾斜がきつくなります。

#### <地図記号>

オリエンテーリングの地図記号と国土地理院や一般的な地図とは若干違います。

特にオリエンテーリングの地図記号では地表の状態や競技中に必要な目標物がすぐにわかるように表されています。

# ISSprOM2019 地図記号一覧



- 通行禁止の境界線
- 横断地点
- 立入禁止区域
- 特設の建造物、閉鎖区域
- 救護所
- 給水所

- 等高線(2m(2.5m)間隔)
- 等高線(10m(12.5m)間隔)
- 等高線(1m(1.25m)間隔)
- くぼんだ場所(大⇄小)
- 穴
- 土ガケ(通行可能)
- 土塁
- きれつ
- みぞ
- 小さなコブ
- でこぼこした場所
- その他目立つ地形特徴物

- 通行不能のガケ
- 岩ガケ(通行可能)
- 巨大な岩石
- 岩(大⇄小)
- 密集した岩石
- 岩穴、危険な穴
- 洞窟
- 岩がまばらにあるところ
- 砂が多くて通りにくいところ
- 走りやすい岩場

- 通れない池・川
- 浅い池
- 小さな池
- 渡れる川(太⇄細)
- 通れない湿地
- 湿地
- わかりにくい湿地
- 細い湿地
- 井戸、泉、水がめ
- 水がわき出している所
- その他目立つ水系特徴物

- 車が多い舗装道路
- 舗装された歩道
- 小道(太い⇄細い)
- 分かりにくい細い小道
- 切り開き

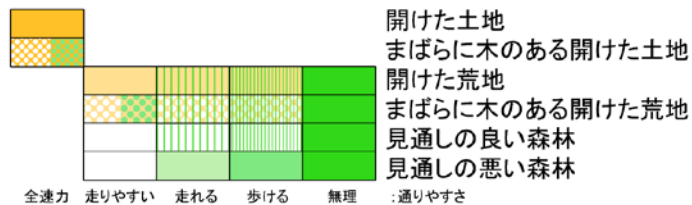
- 鉄道
- 路面電車
- 送電線、ケーブル、スキーリフト
- 送電線幹線
- 立体交差、トンネル、橋
- 横切れる壁
- 横切れる壁(片側)
- 横切れない壁
- 横切れる柵
- 横切れない柵
- 横断地点
- 立入禁止区域
- 建物
- 横切れる建物(天蓋)
- 支柱
- 舗装区域(駐車場など)
- 舗装区域(テラスなど)

- 塔(高い⇄低い)
- ケルン、記念碑、境界石
- 給餌台
- その他横切れる人工特徴物
- その他横切れない人工特徴物
- その他点状の人工特徴物
- 階段

- 耕作地(立入禁止を重ねる)
- 果樹園(立入禁止を重ねる)
- ブドウ畑(立入禁止を重ねる)
- 特定方向に走れる森林
- 植生が明確に変わる境界
- 目立つ大きな木
- 目立つ木、低木
- その他目立つ植生特徴物

## <廃止された記号>

- ビニールハウス
- 通行不能な植生( と統合)
- 横切れる壁(石塁 と統合)



全速力 走りやすい 走れる 歩ける 無理 : 通りやすさ

## <コース記号>

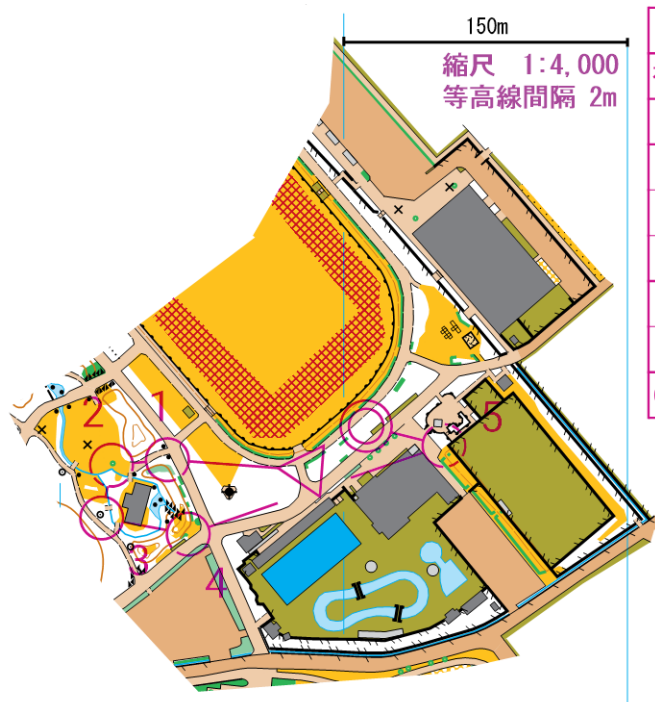
実際に競技を行う時に見る記号です。地図上にスタート位置から順番にコントロールの位置を表しフィニッシュまでを印刷しています。

スタートは△印、コントロールは○印、フィニッシュは◎印で表し、コントロールの○印の横の数字により回る順番を示しています。

また他には横断箇所や立入禁止区域、危険区域、通行禁止ルートなどの記号もあります。

## <コントロール位置説明>

コントロール位置説明は、コントロールの置かれている個所の特徴物の情報が書かれています。この表記の方法は、上位クラスでは記号、初心者クラスでは言葉での説明で書かれています。なお、(本大会では各クラスとも記号と言葉での説明を併記しています)



2020_岸和田市民大会				
初心者説明	0.4 km			
▷		🌀	○	スタート: 線状の藪,植込の南側
1 201	▲	0.9	○	岩,高さ0.9mの南西側
2 202	↑		○	独立樹の西側
3 203	◎		○	ケルンの南東側
4 204	🌀		○	線状の藪,植込の南東側
5 205	↗		<	柵の西の角(外側)
⊗	40 m		⊗	フィニッシュまで誘導なし 40 m

## ■オリエンテーリングの競技方法

### <競技の流れ>

#### 1. スタート前

—スタート地点に選手の待機所があるので自分のスタート時間に十分間に合うように準備して待機します。Eカードの動作確認ユニットで、動作確認をします。

—自分のスタート時間の3分前よりスタートゲートに並び1分ごとに前に進みます。

スタート4分前で最前列で、自分の参加クラスのマップ(地図)を取ります。(この時地図はまだ見ません。)

—30秒前にEカードをスタートユニットにセットします。(スタートの合図までセットしておきま

#### 2. スタート

—スタートは、同時ではなく時間差で順次出発します。

スタートの合図で地図を確認。最初に、赤白のテープをたどって、スタートフラッグ(△印)に行きます。

#### 3. コースを回る

マップに示されたコントロール順に自分でルートを考えて回って行きます。(必ず番号順に回って下さい。)

各コントロール(○印)地点で自分の持っているEカードをユニットにセットし、通過記録をとります。(詳しくは、後述)。最終コントロールを過ぎるとフィニッシュ地点(◎印)へ向かいます。

#### 4. フィニッシュ

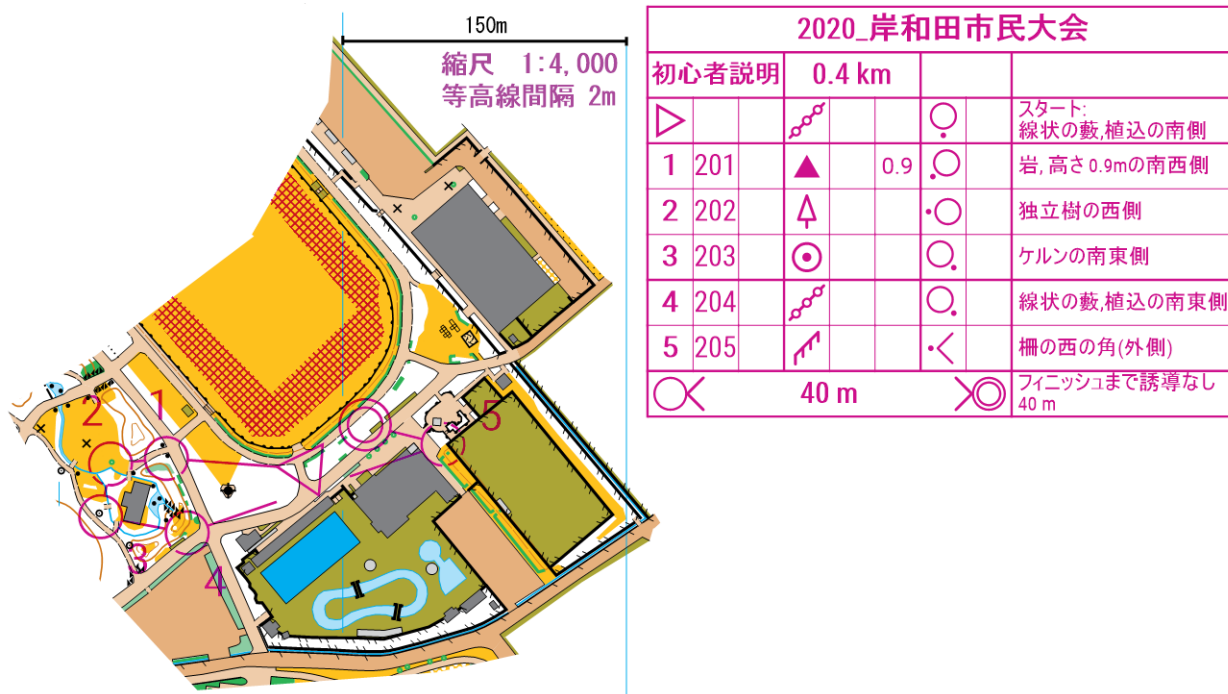
フィニッシュ地点でも E カードをユニットにセットします。そのまま、赤白のテープ誘導をたどって、計算センターで、通過記録のチェックを受けます。

以上で競技終了です。後は自分の記録が出るのを待ちます。

#### <地図の見方とコースの回り方>

スタートの合図で初めて自分のコースを書いた地図を見ます。

- (1) コンパスを使って地図の北とコンパスの北を合わせます。(地図の正置と言います。)
- (2) 最初に△印(スタート地点)のコントロールへ。ここから実際のコースがスタートします。
- (3) 地図上の△印(スタート地点)から最初のコントロール1に向いますが必ず地図の正置を行い、進む方向を間違わないように気を付けます。コントロール1に向かうルートは、自分で判断しどのルート通ると早いのか考えて決めます。
- (4) コントロール1の近くに行くと地図に書かれているコントロール位置説明に記入されている特長物を探します。
- (5) コントロール1に着くと地図に書かれている番号とコントロールに付けられている番号を確認します。(他のクラスのコントロールも設置されていますので間違わないように)番号が一致すればEカードをユニットにはめて通過記録を残します。
- (6) コントロール1から次のコントロールに向いコンパスで方角を確認し次のルートを決めます。次のコントロールに着いたら番号を確認しユニットにはめて通過記録を残します。同じように順にコントロールを取りながら進み最後に地図上の◎にフィニッシュします。



#### <ポイント>

- ・オリエンテーリングではどのルートを通ってもOK。自分でルートを決められます。(立入禁止区域には、入らないでください。)
- ・地図上から通りやすく早く行けるルートを探して行きます。
- ・必ず地図の北と実際の北を合わせておく事。違っていると別の方向に進んでしまいます。

(自分の考えている方向と実際の方角が違っている場合があります。)

- ・道や建物、水路、池など判りやすい対象物をチェックしておくとう迷いにくいです。
- ・次のコントロールまでの距離が長い場合は途中でチェックポイントを決めてそこにまず向かいます。

(わかり易いチェックポイントをたどって行くとルート間違いが少なくなります。)

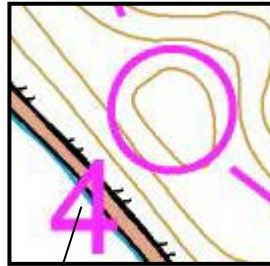
- ・地図上のコントロールから次のコントロールへの線は、方向を表しますので線上を通らなくても良いです。
- ・現在地は必ず地図上で把握しておく。ガムシャラに走っていると自分のいる位置が分からなくなり余計に時間がかかってしまいます。
- ・迷った時はむやみに動き回らずに一息ついて冷静に。落ち着くとルートが見えてきます。

# コントロールの通過確認方法

## [Eカードの使用方法]

### ①コントロールの位置

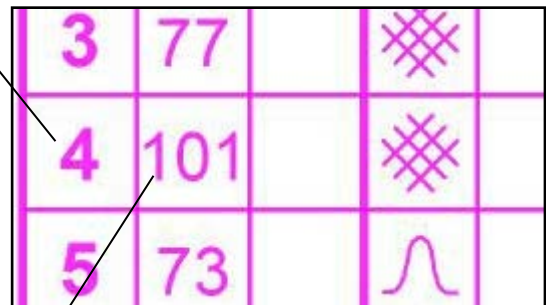
地図上のピンク丸の中心に、「コントロール」と呼ばれる写真のようなオレンジと白の標識があります。



回る順番を表す数字です

### ②ユニットの確認

コントロールの上部に、「ユニット」と呼ばれる通過認識装置が付いています。ユニットについている番号と、位置説明に書いてある番号が一致しているか確認してください。



ユニットの種類を表す数字です



③ Eカードによる通過確認

通過確認のために、「Eカード」というICカードの一種を使います。Eカードはどんな持ち方をしてもかまいませんが、写真のように持つと使いやすいです。



目的のコントロールを見つけたら、上部のユニットに写真のようにはめ込んで、ください。(はめ込む向きは決まっています)

このときに、Eカードに通過記録が記録されます。

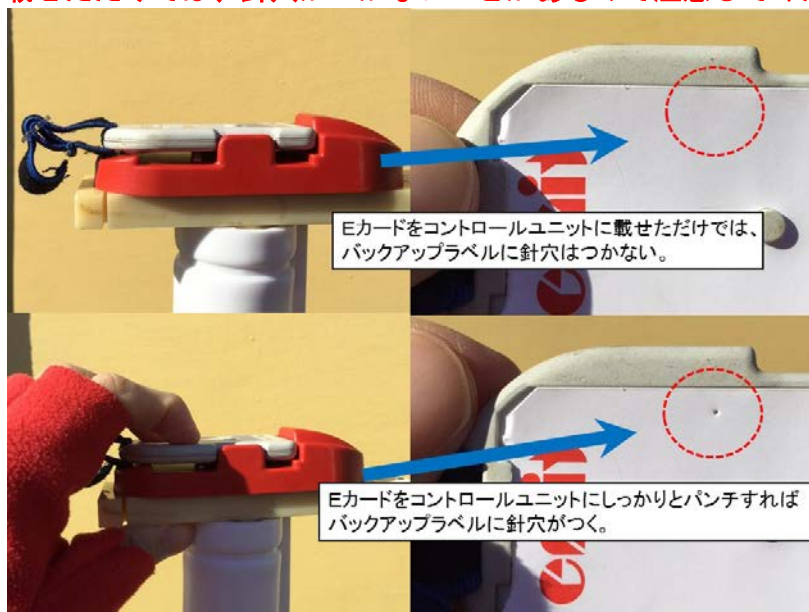
記録された場合は、ユニットの赤ランプが点灯します。



④ 赤ランプが点灯しない場合は？

Eカードに「バックアップラベル」という紙を差し込んで使用しています。Eカードをユニットにはめ込むと、このラベルに針穴が開く仕掛けになっています。万一電子的通過記録が機械のエラーで残らなくても、バックアップラベルに針穴が開いていれば通過したと認めます。

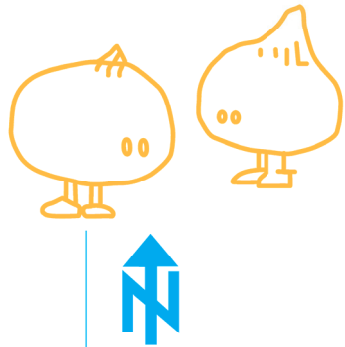
**※ユニットに載せただけでは、針穴がつかないことがあるので注意してください。**



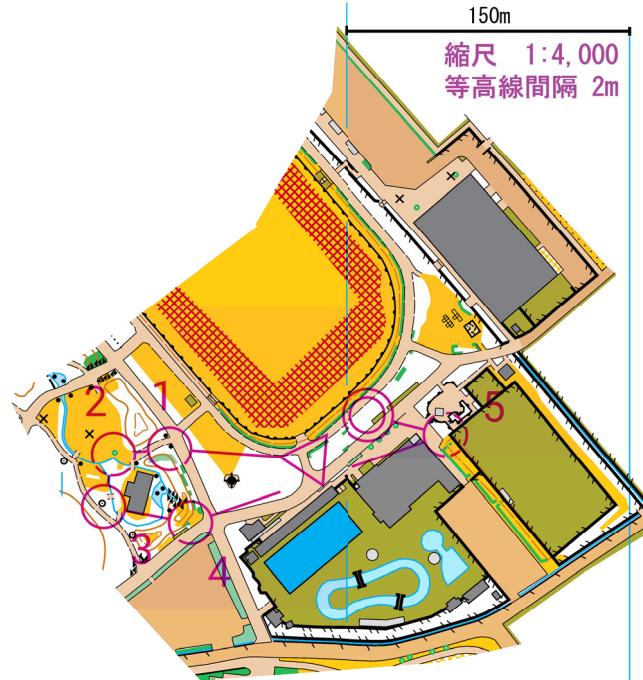
⑤ 順番やコントロールを間違えて記録した場合は？

誤ってEカードをセットしてしまった場合でも、正しい順番からコントロールを回り直せば、問題ありません。コントロールを飛ばした場合も、飛ばしたコントロールから順に回り直してください。

# 岸和田中央公園 2021



2021年4月10日岸和田市民オリエンテーリング大会



2020_岸和田市民大会					
初心者説明	0.4 km				
▷				○	スタート: 線状の藪、植込の南側
1 201		▲	0.9	○	岩、高さ0.9mの南西側
2 202		△		○	独立樹の西側
3 203		◎		○	ケルンの南東側
4 204				○	線状の藪、植込の南東側
5 205				◁	柵の西の角(外側)
	40 m				フィニッシュまで誘導なし 40 m

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平27情使、第8号)  
 調査&作図 2015年2~4月 永瀬 真一  
 拡大&修正調査 2016年1~2月 永瀬 真一  
 修正調査 2017年2~3月、2018年1月、2019年1~3月 永瀬 真一  
 ISSprOM2019化&修正調査 2019年8月、2020年1~3月、2021年3月 永瀬 真一  
 OCAD 11.6.0 License No.12517

この地図を使用したオリエンテーリングは、2021年4月10日に限る。

- 等高線(2m間隔)
- 補助等高線(1m間隔)
- 通過可能な壁
- 通過不能な壁<通過禁止>
- 岩、岩石地
- 露岩
- 水路(幅2m未満)
- 通過可能な水域
- 通過不能な水域<通過禁止>
- 舗装区域(車が通る)
- 舗装区域(車は通らない)
- 未舗装の歩道
- 小道
- 不明瞭な小径
- 通過できない柵<通過禁止>
- 開けた土地
- 木がまばらに生えた開けた土地
- 砂地
- 花壇、民家等の敷地<通過禁止>
- 耕作地
- 林: 走行容易
- 林: 走行可能
- 林: 走行困難
- 植生: 通行困難
- 植生: 通過不能<通過禁止>
- 目立つ樹木、切り株
- 高い塔
- 記念碑、モニュメント、遊具
- 天蓋(キャノピー)
- 建物<通過禁止>
- 立入禁止